



ViEW2026 ビジョン技術の実利用ワークショップ

<https://www.tc-iaip.org/view/2026/>

日 時：2026 年 12 月 3 日(木), 4 日(金)

会 場：パシフィコ横浜 + オンライン

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1

ViEW (Vision Engineering Workshop) は、1989 年に「外観検査の自動化ワークショップ」として発足し、以来四半世紀以上にわたり、日本の画像処理技術の実利用を牽引してきました。2003 年には「ビジョン技術の実利用ワークショップ」へと名称を改め、外観検査を軸にしつつも、時代のニーズに応じて対象分野を拡大してまいりました。現在では医療・農業・モビリティなど、多岐にわたる実応用をカバーする国内随一の場となっています。

コロナ禍でオンライン開催が続いていた ViEW は、2023 年より現地+オンラインのハイブリッド形式へと移行しました。対面での熱のこもった議論と、オンライン参加による広がり両面から、大きな盛り上がりを見せており、参加者の半数以上が企業関係者という点も ViEW ならではの特徴です。

さらに、優れた講演には「小田原賞(一般)」「若手奨励賞(若手研究者)」を授与し、研究奨励にも力を入れています。産・官・学の技術者・研究者をはじめ、画像認識技術の応用に興味をお持ちのすべての方々のご発表・ご参加を心よりお待ちしております。

●**募集セッション**：インタラクティブセッション および ハイブリッドセッション (発表は現地のみです)

●**スコープ**：①基礎・基盤 ②産業応用 ③メディア・映像 ④社会インフラ ⑤農林水畜産業に関わる画像技術 (応募対象はこれらに限られるものではありません)

●**IAIP40 周年記念インキュベーション研究奨励賞**：精密工学会画像応用技術専門委員会(IAIP)は、2026 年度に創立 40 周年を迎えます。この 40 周年記念事業として、ViEW2026 に投稿された研究に纏わる優れた研究計画に対して、『IAIP40 周年記念インキュベーション研究奨励賞』を計画しています。

IAIP は、産業現場での実利用と社会実装に軸足を置いた画像応用技術研究開発にフォーカスしています。この度の奨励賞は、この観点から「現場諸課題への突破ポテンシャルが最も大きいと判断される技術開発、あるいは、技術開発後の社会への波及インパクトが最も大きいと判断される研究開発」を奨励し顕彰するものです。

このように、小田原賞の研究成果顕彰とは一線を画して、本贈賞は当該分野の近未来に向けての研究計画を奨励しようとする新規な IAIP 事業です。ぜひ多くの方に奮ってご応募いただきたく、ここにご案内申し上げる次第です。

主 催	公益社団法人 精密工学会 画像応用技術専門委員会
共 同 企 画	大規模環境の 3 次元計測と認識・モデル化技術専門委員会(精密工学会)、非整備環境における AI を活用した高度センシング技術調査専門委員会、スマートビジョンのための次世代 AI 技術協同研究委員会(電気学会)、パターン計測部会(計測自動制御学会)、製造工程検査部門(日本非破壊検査協会)(予定)
協 賛	電気学会、計測自動制御学会、情報処理学会、日本ロボット学会、電子情報通信学会、エレクトロニクス実装学会、センシング技術応用研究会、日本電気制御機器工業会、日本非破壊検査協会、画像センシング技術研究会(予定)
同 時 開 催	国際画像機器展(12月2,3,4日) 連絡先：アドコム・メディア TEL: 03-3367-0571
お 問 合 先	アドコム・メディア(株)内 画像応用技術専門委員会事務局 「ViEW2026」係 〒169-0073 新宿区百人町 2-21-27 TEL: 03-3367-0571 E-mail: iaip@adcom-media.co.jp